

TOPICS

#103 生まれ変わり、発進
 お客様紹介：大虎運輸整備(株) 山陰工場 様
 社長が薦める今の一冊
 今月のクイズ：西浜いもプレゼント

#103 生まれ変わり、発進



会社ロゴマークも更新されました。

改修された103号車の前に立つ、山口統括リーダー

平成6年に新車登録され、代々乗り継がれ95万キロを走破しました。

エンジン部が丈夫で、20年もの間、走り続けています。山陰及びその周辺のお客様を知り尽くしたタンクローリーです。松江地区から、米子、鳥取・倉吉、そして三次・庄原地区を現在も走っています。

このたび、改修塗装され、また、会社ロゴマークも一新され、見違えるようになりました。

「あと10年乗って、まだまだ仕事するぞ！今までさんざんぶつけて、ゴメンネ。これからはもっともっと安全運転でいくよ。」と、山口統括リーダーは誓います。

これからも大切に乘って、山陰地方およびその周辺を網羅し、くまなく回っていきます。

お客様紹介

大虎運輸整備株式会社
山陰工場 様

〒682-0925

鳥取県倉吉市秋喜277-1

TEL 0858-29-6262

FAX 0858-29-6263

<http://www.daitora-net.jp>



大虎運輸株式会社の安全運行を支える、大塚工場長、白根様、河本様。（写真左より）

当工場は、全国で9箇所あるなか、山陰を拠点とする大虎運輸株式会社の整備工場です。大虎運輸株式会社山陰営業所が保有する大型車24台、4t車8台合計32台。そして、院庄営業所の大型車17台、8t車1台、4t車1台、トレーラーヘッド9台、トレーラー台車13台合計41台を3名のスタッフで、日々点検整備しています。

車検整備、钣金から塗装までこなします。大型車は3ヶ月ごとの法定点検があり、その間に修理・整備を行います。特に忙しい月は、3月・6月・9月・12月ということで、車輛の安全運行のため、気を緩めず頑張っています。日々のメンテナンスはエンジン部、オイル関係、足回りを中心に作業します。今まで培った経験をもとに、また、解らない事はトラックメーカーや先輩に問い合わせたりして、日々勉強です。

ドライバーから修理依頼がくると、運行予定や車の状況を見て、すぐに修理にかかります。日頃、コミュニケーションが十分にとれており、ドライバーの厚い信頼を得ています。



スナップオン製のジャッキを大虎カラーに塗り替えました。大虎運輸整備をこよなく愛しています。（左写真）



整理・整備活動された道具類を5分ほどで活動させました。（左写真）

今後の抱負は！

車の台数が多いので、日頃ドライバーとコミュニケーションをうまくとり、情報収集に努め、車の修理後の様子などすぐに情報を得ている。ドライバーから「ありがとう」と言ってもらえるのが一番うれしい。人数が少なく大変だが、責任感をもって仕事に打ち込んでいく。毎日が楽しく、仕事に没頭でき、幸せだと感じる。（大塚工場長）

以前、タイヤを扱っていたので、タイヤに関しては何でも聞いて欲しい。今後は大塚工場長のように、車輛に関しては何でもできるようになりたい。（河本様）

入社して半年。全てが新鮮に感じる。先輩方が優しく、充実し、楽しい毎日だ。今は覚えることがたくさんある。いろいろな知識を得て、自分の力になればと思っている。（白根様）

チームワーク抜群で大虎運輸株式会社の車輛の安全を守ります。（聞き手長野）



大型車を修理の際、ギアオイルを入れる装置を自分達で作りました。今までは手こぎで大変でしたが、エアーを使い自動で入れることができます。（右写真）

出張報告 石坂産業(株)視察研修

ダイオキシン問題で、産廃会社のイメージが最悪だった10年前に先代の後を継いだ石坂典子社長。先代の社長が落ち込んでいる姿を目の当たりにし、奮起していろいろな改革を行っておられます。

- ・ISO取得により経営体質の強化（ダイオキシン問題等に対処）
 - ・2代目女社長といわれなかったために、3S・挨拶の徹底
 - ・企業体質、産廃業のイメージを製造業として変化させる。
 - ・見学などの研修施設を整備し、地域に根差し、必要とされる会社を目指した。
 - ・社内の組織改革、イベント等を通して、社員をまとめていった。
 - ・産廃業のイメージアップのために、県や国に会社をアピールしていった。
 - ・設備投資を積極的に行なった。
- その結果、「家業」から「企業」へ、「産廃屋」から「環境共生企業」へと見事に事業転換に成功。未来を見つめ、長期計画を立てて着実に推進しています。

このたび視察研修に参加した3名は、次のよ

うに触発され、今後、外部の協力を得ながら、『後世に残る仕事をしよう』と決意を新たにしています。

困ったことをチャンスに変え、産廃業という言葉も製造業に置き換え、地域産業として生き残るための技をみせてもらった。設備投資も積極的に行って、改修箇所を赤札とあって独自のメンテナンス制度を設けているのが興味深かった。（木村リーダー）

非常に先進的な取り組みをしていると感心した。現社長は先代社長の全てを否定するのではなく、先代からの『五感操業』を大切に、日頃のメンテナンスは自分たちで行なっているようでした。地域住民とのつながりをどう持つか、大変参考になった。（木村憲）

「地域にとって必要とされない会社は消えていく、地域に認めてもらう会社になる」と一念発起。「ここで働く人たちの子供たちがうれしくなるような会社にしたい」を実現した石原典子社長。こんなにも完全にイメージと業態を変えた成功例をみて、感じて、触れて、私たちも可能性を感じることができた。（高橋）

新入社員紹介

加藤さん

（エネルギーサポート
事業部）



「早く仕事を覚えて、フォークリフト運転技術と危険物取扱者乙種第四類の資格を取得し、即戦力になりたい。現場作業では、皆さんに丁寧に指導していただき、要領がつかめました。社員の皆さんの、元気で明るい挨拶がとても気持ちよく、自分もこれからは心掛けていきたい。

休日は、孫と触れ合うのが一番の楽しみです。皆さんと早く親しくなって、山陰興業の一員となっていきたい」と、優しい笑顔があふれました。

今までの経験を生かし、使用済みオイルエレメントの分解分別作業をこなし、「自分はこの仕事が向いている」といわれます。

現場での点検・確認を確実にし、職場の改善活動を進めてほしいと思います。（長野）

「私の親孝行」を読んで

（サマンサジャパン(株)刊）



本書は、サマンサジャパン(株)の親孝行月間に社員の方々、親孝行をされたレポート集です。

いろいろな人がいろいろな想いのもと、親孝行をしていて参考になりました。読後に感じることは、「何も特別なことをするのではなく、何かできることを“まめ”に続けることです。

最近、私は結婚して、両親と離れて暮らすようになりました。同じ市内に住んでいるので、仕事が忙しいとか用事があるとか、言い訳せずに、まめに顔を見せることから始めようと思います。

先日、土用の丑の日に、実家の父親にうなぎを焼いてもらい、義父宅に届け、一緒にいただきました。義父はうなぎが大好きだそう、大変喜んでくれました。

また、私の父親も腕をふるってうれしそうにうなぎを焼いてくれ、一つ親孝行ができたかなと思いました。（高橋）



美しいふるさとを守る (3)

・周りから、お客さまから素晴らしいといわれる社員と会社になる・

社長 山根久志

私たちが集めている使用済み潤滑油は、ほとんど一般市民の方の目に触れることはありませんが、その地域から湧き出る、地域にとって貴重な石油燃料です。

私たちは、集めた使用済み潤滑油を、熱エネルギーにリサイクルし、地域のお客さまの企業活動に貢献していると自負しています。

しかし残念ながら、年間ドラム缶20,000本弱もの貴重な石油資源が、他府県へ持ち出され、この山陰には1円もの経済貢献をしていません。これはひとえに私たちの努力が足りないために、この地域経済に損出を与えていることを強く反省して下さい。

これは、もったいない！勿論この「もったいない！」は、私たちの損出であると同時に、この地域経済にとっても「もったいない！」、大きい損出です。これから私たちが向かうべき方向は、

1. 創意工夫し、地域の貴重な石油資源をすべて集める。そして再資源化し、この地域経済に貢献するという高い目標を掲げて事業展開をする。

2. 製品の品質を改善、改良して、小型ボイラーなどでの使用も可能にする。多品種少量生産によって、さまざまな用途に対応する。
3. 省エネルギー診断によって、お客様の燃料の使用量を減らす。
4. 結果地域の中小企業の経営のお役に立つ。

幸い鳥取へ進出したことにより、特に鳥取東部地区の数量は過去最大になった。今後もお客さまからの認知を増やし、市場を増やす。もっと私たちの考えをお客さまに、よく理解して、よく納得していただき、お客さまの数を増やす。

品質の改善について、オイルリサイクル協同組合、公的研究機関等との共同研究開発を進め、一層使いやすい燃料に改善改良していく。

このように私たちは、使用済み潤滑油を出す人、使って喜ぶ人、そして私たちも喜ぶ。そして結果、地域経済に貢献し、「美しいふるさとを守る」ことのお役に立ちます。

私はこう考え、こう実行します

【安原】地域に住む方々に私たちができるお役立ちを考え実行する。

【松下】「もったいない！」をいつも意識した行動をする。

【河上】地元の困ったお客様にすぐ行動する。

【岸本】地域経済に貢献できるように活動していきます。

【榎並】お客様との会話をもっと大切にし、積極的な営業活動を行います。

【山口】私はSオイルを使っているお客様のために貴重な原料を集めます。

【吾郷】お客様とのコミュニケーションを深め、貴重な石油資源の他府県への持ち出しを防ぎます。

【木村天】設備の更新を早く実施する。

【大國】発想を豊かにもって挑戦することを意識する。

【木村憲】美しいふるさとを守りたい。

【高橋】私は、地産地消エネルギーの原料を安定的に回収するシステムを築きます。

【岡田】少しでも現場から廃油を回収します。

【植尾】お客様のお役に立つことを探します。

【小村】分離槽清掃の必要性を理解してもらえよう知識を高めていく。

【恩村】事務用品などの経費の無駄遣いがないようにします。

【松本】創意工夫をし地域経済に貢献します。

【長谷川】地域密着で地域に貢献しお役に立ちます。

【金森】日々ベストを尽くす。

【藤原】もっといろいろな現場を体験し、知識を得ていく。

【安達】安全作業で確実にSオイルをお届けする。

【野々村】「もったいない」ということを強く意識し行動します。

【藤原拓】私は、お客様に安心して廃油を入れていただく廃油タンクを製作します。

【田中】限りある資源を大切にしていきます。

【松浦】もったいないことをせず、経費を最少にします。

【宮北】地域の方々に認めてもらえるように努める。

【石川】周りの人に認めてもらえるよう努力します。

【石橋】売上が少しでもアップするよう、がんばります。

【中村】現場にて、整理・整頓・清潔・清掃・安全（KY）を徹底し、安全作業が出来るように、常にチェックして作業を行ないます。

【清水】私は美しいふるさと作りをしていきます。

【足立】お客様からのお電話をよく聞き、正確に担当者へ伝え、業務に役立てます。

【鎌田】「もったいない」の精神でがんばります。

【藤田】もったいないの心を忘れず、行動します。

【三原】少しでも無駄を減らす努力をします。

【加藤】エレメント解体作業時に、手元・足元・注意で作業を行ないます。「手元ヨシ」「足元ヨシ」

【長野】お客様から期待されるエコス通信を目指す。

地域情報

元気の町 智頭 ！！
「第14 回来んさい！ 見んさい！
踊りん祭!!」

県内外から32もの若いチームが、13時から20時まで途切れることなく、会場狭しとエネルギー全開で踊りまくる。私もおもわず手が、足が動く。ついでにつられて生ビールがウマイッ。初対面のご婦人と、打ち解けて会話がはずむ。

翌日昼食に「とっこ処」で、名物ホルそばを食べていたら、実行委員の若い集団が、ドカドカとやってきた。その勢いに引き込まれ、来年のお祭りに寄付することを約束。

智頭のエネルギーはすごい！ (山根)



「お客さまとのご縁を引き継ぎ、 この地域のお役に立つ」

先日、使用済み潤滑油の回収先である出雲市内のSS様を訪問しました。普段からこまめに立ち寄って頂いていて大変助かっていると、言葉を所長さまから頂きました。その後、SS本社の営業部長様を訪問して、日頃のお礼と情報交換をさせて頂きました。

会話の途中で、「お宅の担当者は、いつも明るく挨拶してくれるし、SSの前を通る時は必ず手を上げてくれる。先日は、営業周りをしている時にも手を上げてくれて、私の車も覚えていてくれるんだなあと感じましたよ、とても嬉しかった!」と言って頂いた。

当社が創業当初からのお客さまとのご縁が今の私たちに繋がり、今のお客さまとの新たな繋がりが広がっていると感じさせて頂いた、ありがたい言葉でした。

これからも地域のお客さまとのご縁を大切に、この山陰地方のお客さまのお役に立てる会社にならなくてはならないとの思いを更に強くさせて頂いた。(安原)

鳥取営業所～information～



9月6日、収集係のメンバーが鳥取営業所に集結し、環境整備が行われました。夏の名残のゴーヤやひょうたんが片付けられ、冬支度です。多勢で一気に営業所内外がきれいになりました。

元気の出る言葉

中村天風師

敵があつてはじめて自分の価値が定まる

相対するものがいなくなつたら、孤独です。相くらべるものがあつて、初めて価値というものを作られます。そしてそこに、生き抜く努力が生まれます。敵をも愛し、広き心を持つて人生を生き抜くということです。

(長野)



今月の花

ヒヨドリバナと蝶



社長が薦める今月の一冊

すべてのいのちが愛おしい

生命科学者から孫への手紙
柳澤桂子著 PHP 研究所刊



「(動物は)生活力のあるものだけが生き残り、子孫を増やします。…

人間は弱い人たちにも救いの手をさしのべるので、弱い人たちも生き伸びることができません。私は、強い人だけの社会より、優しい人のつくる社会の方がよいと思います。(P-139)」

書棚に目をやると、2005年発行されたこの本が飛び込んできました。柳澤桂子さんの著書は何度か登場しています。私が尊敬する生命科学者です。自ら若くして原因不明の難病に侵され、以来30年にもわたって闘病を続けられたが、奇跡的に回復された。

この本は自分のお孫さんに、命の大切さをやさしく、「なぜ？」を教えてください。例えば、今子育て中のお母さん、お父さんにとっては、頼りになる教科書です。

以外の人にとっても、これからの人生を、もっと輝いて生きるための指標として読んでください。
(山根)

今月のクイズ

解答を下記編集部までお寄せ下さい。応募の方法は、ファックス、電子メール、ハガキ、営業マンに渡していただいても結構です。正解者の中から抽選で1名に出雲名産西浜いもを差し上げます。クイズの締切は9月末です。奮ってご応募下さい。

Q：テニスの四大大会、全米オープン男子シングルスで優勝したのは、誰でしょう？



先月号の答は、「第96回、優勝校は、大阪桐蔭高校」でした。出雲市永井様が当選です。おめでとうございます。

応募用紙(答)

会社名または住所、氏名

FAX 0852-37-2472 E-mail h.nagano@e-skk.co.jp

編集後記

広島県他、この夏の豪雨災害で被災された皆様に、こころよりお見舞い申し上げます。弊社のなかで、友人宅が被災し、片付けのボランティア活動に参加した社員もいます。仮設住宅が着々と準備されているようですが、早く通常の生活に戻ることを祈っています。

それから、皆様にお詫びがあります。弊誌発送に際し、一部のお客様に対して敬称をつけずにお送りしていたことが判明しました。大変失礼なことで、申し訳ございませんでした。お詫びするとともに即刻修正いたしました。

また、エコス通信をお送りしているお客様の中で、弊誌がご不要の場合は遠慮なく申し付けくださいませ。送付を停止させていただきます。

(長野)

「君に成功を贈る」(中村天風)を購入希望の方は、弊社までお知らせ下さい。在庫数が少ないため、出版局から取り寄せてお届けします。

本代は¥1,800+税(税込1,944円)です。

蔵書新着情報

- ・喜びの生き方塾 松岡浩 モラロジー研究所
- ・ニューモラル 心を育てる言葉365日
モラロジー研究所
- ・40歳からは食べ方を変えなさい! 「体の糖化」に気をつければ、若くなる! 濟陽高穂 三笠書房
- ・宍道湖の生物 秋吉英雄
(財)しまね自然と環境財団
- ・汽水湖 中海に生きる生物たち 秋吉英雄
(財)島根ふれあい環境財団21



発行日：毎月10日

発行：690-0025 島根県松江市八幡町796-20

TEL 0852-37-2470 FAX 0852-37-2472

エコス

山陰興業(株) ECO'S通信編集部長 長野

E-mail : h.nagano@e-skk.co.jp

印刷：授産センターよつば 印刷係

ホムペ・Zリニューアル (<http://www.e-skk.co.jp>)

山陰興業蔵書本をお貸しします

本誌で紹介した蔵書本を、広く皆様にお貸しします。

営業マンや当編集部へ遠慮なくお申し付け下さいませ。